

管理職セミナー事業【養父市】

個別事業費	38 千円
交付金額	19 千円

地域の実情と課題

本市第4次男女共同参画プラン(令和4年度～8年度)策定に伴い、令和2年度に実施した市民アンケート調査によると、6割以上の人が「仕事と(仕事以外の)生活を両立したい」と回答しており、そのためには男女の役割分担の見直しが必要だと考えている人が多い。誰もが自らの意思に基づき活躍できる社会の実現に向けて、働きやすい職場環境づくりへの取組が必要である。

目的・目標

市内中小企業の経営者や管理職を中心に、誰もがはたらきやすくより良い組織を創るために必要な男性育休について、ジェンダー平等の視点で考える。

目標:セミナー参加者 30名

事業の特徴

男性育休は、男性の家事・育児への参画を進め、家族の絆を深めるとともに、会社にとっても、業務や働き方の見直しにつながるの観点から、市内事業所の経営者・人事担当者向けの「男性育休セミナー」を開催。法改正の解説、中小企業組織での課題解決事例等を学び、男性が育休を取得しやすい職場環境づくりを考える機会とした。

連携団体

- 養父市男女共同参画推進員会議・・・事業周知・広報
- 養父市商工会・・・事業広報、事業参加

事業の効果

男性育休の重要性の再認識、アンコンシャスバイアスへの気づき等企業において性別を問わず誰もが働きやすい職場環境の整備について考える機会となった。
セミナー参加者:20名

今後の課題

参加された方々からは良い意見を聞くことができるが、集客は常に課題となっている。女性活躍の重要性を地域に発信できるよう今後も積極的に働きかける必要がある。

事業の概要

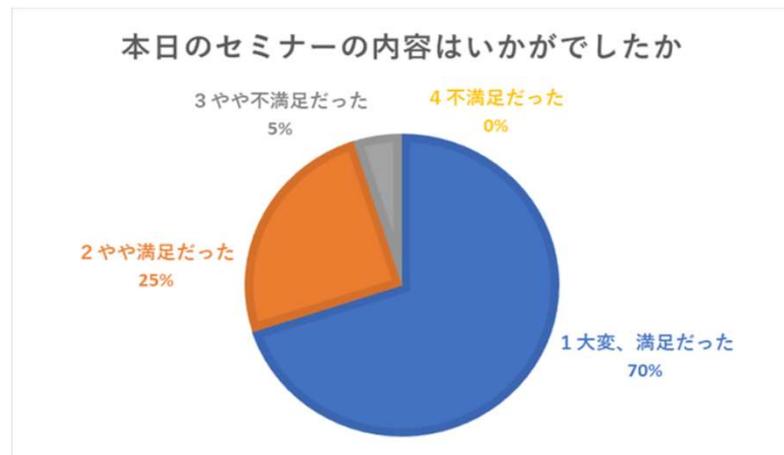
時代が変われば常識が変わる ～男性育休が拓くジェンダー平等～

【日時】令和5年11月22日(水)午後2時～

【講師】オフィスEEE 中村 和子さん

【内容】

「当たり前」に誰もが疑問を持ち、自分自身のアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を理解し、より良い組織(チーム)を創るきっかけづくりをおこなう。



令和5年度 企業向け 養父市男女共同参画セミナー

時代が変われば常識が変わる
～男性育休が拓くジェンダー平等～

参加費無料
定員 30名
(要申込)

「ふつうそうやん」に誰もが疑問を持ち、自分自身のアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を理解することが、より良い組織(チーム)を創るきっかけになります!

こんなことは
あつたんじゃないか?

- 子育て中の社員には負担の少ない業務を担ってもらおうべきだと思う
- 子どもの病気で休む男性社員に「奥さんは?」と思う
- 男性が育休で家において、何ができるの?と思う

日程 令和5年11月22日(水) 14:00～

会場 養父市立養父公民館 A研修室(養父市広谷250)

申込方法: 電話(079-662-7601)または申込フォーム(右下QRコード)
申込期限: 令和5年11月17日(金)

対象者: 管理職やリーダー、上司といった立場の方
アンコンシャス・バイアス、男性の育休取得に興味のある方 など どなたでも

【セミナー要旨】
かつての日本は「男は仕事、女は家事育児」が常識のなかで高度経済成長が達成されました。しかし、現在、少子高齢社会、人口減は現実となりかつての常識は変わりました。
企業もSDGs 番目のジェンダー平等を実現する必要があります。
ジェンダーの知識不足により社内内外のハラスメントだけでなく、企業イメージの低下など多大な経営損失につながります。
ジェンダー知識はこれからの企業の常識!!
なかでも男性の育休取得は少子化の視点でも注目されています。
本セミナーはこれらの視点からジェンダー平等を考えます。
ぜひご参加いただき、一緒に考えてみてください。

【講師】
オフィスEEE
(Equal Employment Estem)
男女共同参画アドバイザー
なから 和子
中村 和子氏
小学校で22年間勤務。
平成11年より兵庫県、小野市で男女共同参画推進員に就く。平成27年小学校長退職後は、養父市町の男女共同参画推進員や子育て支援などで活躍中。
令和5年度養父市女性リーダー養成講座のアドバイザーでもある。

申込QRコードはこちら

【申込み・お問合せ】
養父市男女共同参画センター(養父市民生活部人権・協働課)
TEL: 079-662-7601 FAX: 079-662-7491
Email: jinken_kyoudou@city.yabu.lg.jp